

6月のセミナーのテーマは、XPRIZEへの挑戦です。現在、海底探査チーム

「Team KUROSHIO」が、国際コンペティション「Shell Ocean Discovery XPRIZE」に日本から唯一エントリー中。技術提案書審査とRound1を無事通過し、Round2（決勝）に進出しました！このコンペのミッションは、無人で水深4,000mの海底を超高速かつ超広域に探査し、海底地形図を作成すること！図書館では、このチャレンジに合わせ、関連図書のほか、図書館が所蔵する、海底地形図をはじめとした、普段あまり目にする事のない珍しい地図をたくさん展示しています。いつもと少し違う雰囲気のレストランにぜひご来館ください。



『日本列島、水をとったら？ 海の底にも山がある！：海底地形』

加藤茂，伊藤等監修 / 徳間書店刊

海の水をぜんぶ抜く！？地球のおよそ70%は海でおおわれていますが、海の底はいったいどんな姿をしているのでしょうか？この本では、日本の海の海底の特徴や、地球全体の海のしくみについて詳しく解説しています。平たい海面の下、海の底には山あり谷あり盆地あり。もう一つの地球の姿を見てみよう！

『海図：面白くてためになる海の地理本』

ロム・インターナショナル編 / 河出書房新社刊

「実在しないのに日本の海図に載っていた幻の島とは？」、「かつて一面海ばかりの不思議な地図があった！」などなど、海図にまつわる面白知識がたっぷり詰まった図書で、JAMSTECの「しんかい6500」や「ちきゅう」も分かりやすく紹介しております。海図に関する解説も分かりやすく、本書を片手に図書館内の海図をご覧いただくと、一味違った見え方になるかもしれませんね。



『海洋音響の基礎と応用』

海洋音響学会編 / 成山堂書店刊

音波を使って海の中を調べる技術は、漁業、資源調査、地震研究など様々な分野で利用されています。本書は、海洋音響学を理論から技術まで広範囲かつ網羅的にまとめた専門書。例えば海底下の地層探査には、その目的や深度により周波数の違う様々な手法が用いられていることなど、興味深い技術が多数紹介されています。

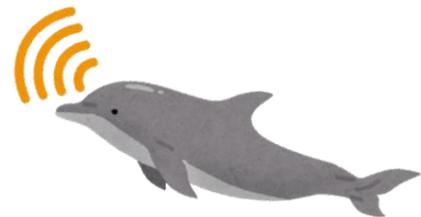


第220回地球情報館公開セミナー 参考文献一覧

開催日時:平成30年6月16日 13:30~15:00

「Shell Ocean Discovery XPRIZEへの挑戦 日本発の海底探査チーム Team KUROSHIO」

講師:麻生達也(海洋工学センター 海洋戦略技術研究開発部 基盤技術研究開発グループ)



★テーマ関連参考資料リスト:今回は、海底地形図やその作成に用いられる海底探査技術に関する資料を、図書館2Fに多数展示しています。どうぞ来館ください。

<専門書>

書名	著者名	出版社名	備考
1 Sound underwater images:日本語版 サイドスキャンソナーデータの作成と解析のガイドブック	ジョン・P・フィッシュ, H・アーノルド・カー著; 土屋利雄訳	地球科学技術総合推進機構	海底探査に用いられる水中音響画像の技術に関する専門書。 訳者は元JAMSTEC職員。
2 海洋音響の基礎と応用	海洋音響学会編	成山堂書店	(裏面)Library Communication No.113で紹介しています
3 改訂 水中音響学	Robert. J. Urlick著;三好章夫訳	京都通信社	★新着図書
4 機械システム制御の実際:航空機、ロボット、工作機械、自動車、船および水中ビークル	片柳亮二著	産業図書	★新着図書

<雑誌記事>

記事名	掲載雑誌名・巻号・ページ・出版年	備考
1 海底地形 知られざる海の姿	Newton. 別冊「海のすべて」2017(2), 38-39, (2017)	Newton. 別冊「海のすべて」は、様々な観点から海を紹介する海の特集号。 JAMSTECの研究者も取材に協力しています。
2 シロナガスクジラの遠距離通信とサウンドチャンネル マリンサイエンスへの招待 海のなかは音の世界	Blue Earth 14(4), 36-37, (2002)	☆インターネットで下記より無料で閲覧できます http://www.godac.jamstec.go.jp/catalog/data/doc_catalog/media/be60_all.pdf
3 海中で大活躍する“音”の話 マリンサイエンスへの招待 海のなかは音の世界(2)	Blue Earth 14(5), 34-35, (2002)	☆インターネットで下記より無料で閲覧できます http://www.godac.jamstec.go.jp/catalog/data/doc_catalog/media/be61_all.pdf
4 海底探査の切り札サイドスキャンソナーの話 マリンサイエンスへの招待 海のなかは音の世界(3)	Blue Earth 14(6), 36-38, (2002)	☆インターネットで下記より無料で閲覧できます http://www.godac.jamstec.go.jp/catalog/data/doc_catalog/media/be62_all.pdf
5 潜水調査船で活用される水中音響技術 マリンサイエンスへの招待 海のなかは音の世界(4)	Blue Earth 15(1), 32-34, (2003)	☆インターネットで下記より無料で閲覧できます http://www.godac.jamstec.go.jp/catalog/data/doc_catalog/media/be63_all.pdf
6 Marine Science Seminar 史上初の海洋観測開発レース「Wendy Schmidt Ocean Health XPRIZE」への挑戦	Blue Earth 28(5), 28-31, (2016)	JAMSTECのチームが3位に入賞した、過去のXPRIZEを紹介しています。 ☆インターネットで下記より無料で閲覧できます。講演のDVDも閲覧可。 http://www.godac.jamstec.go.jp/catalog/doc_catalog/metadataDisp/be145_all

「Blue Earth」は
JAMSTECが刊行する
海と地球の情報誌です。

貸出不可の資料につき、館内で閲覧ください

<一般書>

書名	著者名	出版社名	備考
1 海図:面白くてためになる海の地理本 (KAWADE夢文庫)	ロム・インターナショナル編	河出書房新社	(裏面)Library Communication No.113で紹介しています
2 絵でわかるロボットのしくみ(絵でわかるシリーズ)	瀬戸文美著, 平田 泰久監修	講談社	★新着図書
3 地図の科学:なぜ昔の人は地球が楕円だとわかった? 航空写真だけで地図をつくれぬワケは!?	山岡光治著	ソフトバンククリエイティブ	★新着図書
4 地形図を読む技術:すべての国土を正確に描いた基本図を活用する極意	山岡光治著	ソフトバンククリエイティブ	★新着図書



<児童書>

書名	著者名	出版社名	備考
1 ビジュアル探検図鑑日本列島:地層・地形・岩石・化石	猪郷久義著	岩崎書店	
2 日本列島、水をとったら? 海の底にも山がある!: 海底地形 (ビジュアル地形案内:1)	加藤茂著, 伊藤等監修	徳間書店	(裏面)Library Communication No.113で紹介しています
3 日本列島、水をとったら? 島は山のてっぺん!?: 島の地形 (ビジュアル地形案内:3)	長嶋俊介監修	徳間書店	
4 地図のひみつ	藤子・F・不二雄まんが; 小学館ドラえもんルーム編	小学館	



上記の資料は2018年7月18日まで横浜研究所地球情報館2F図書館にて展示しております。
(図書館の開館時間 平日10:00~17:00、公開セミナー開催の第3土曜日10:00~16:00)

お問い合わせ:海洋研究開発機構 研究推進部 研究推進第2課 横浜図書館 045-778-5476 library@jamstec.go.jp